

# agent-browser

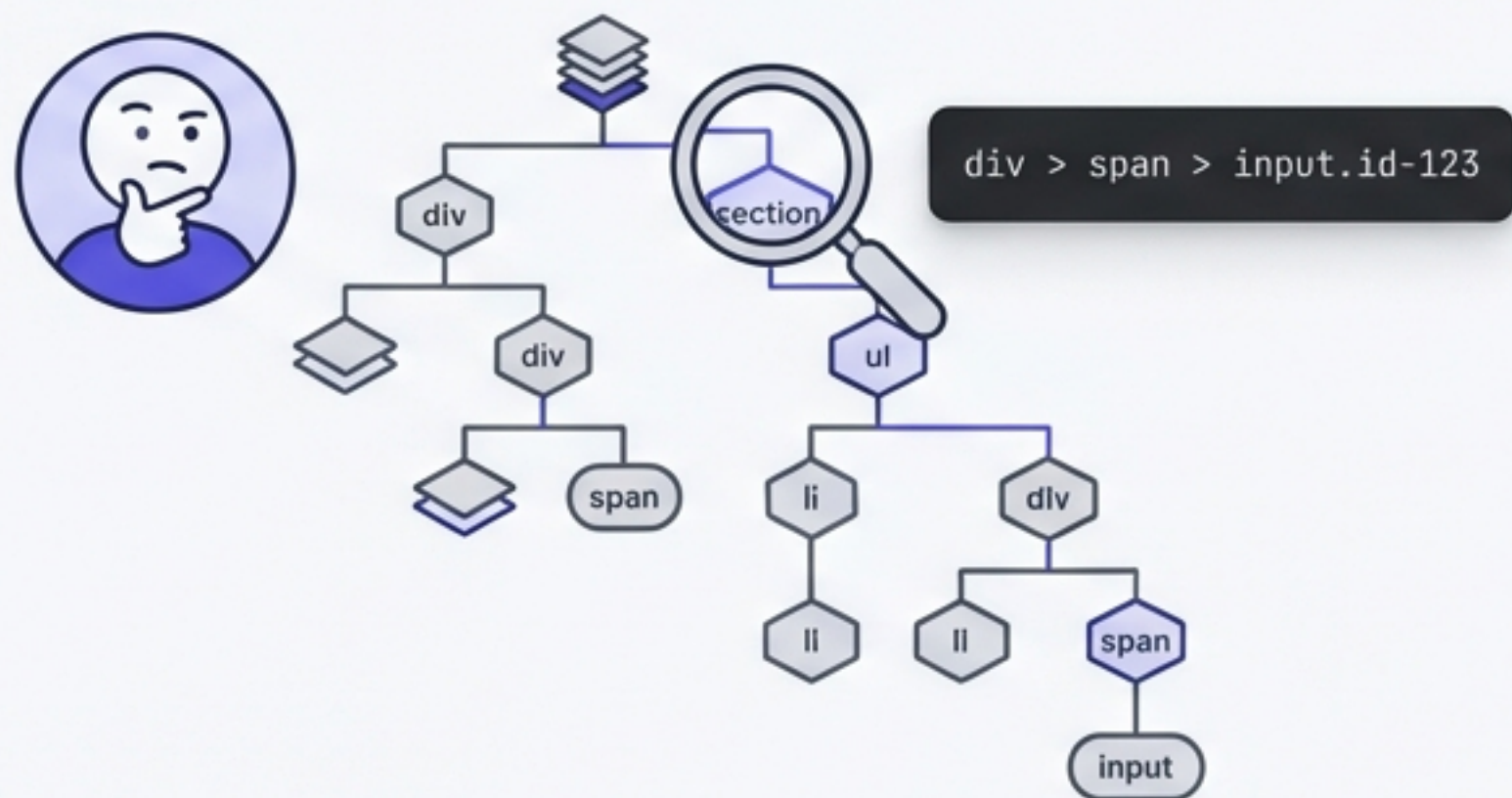
AIエージェントのためのブラウザ操作インターフェース

---

なぜ Vercel Labs は Playwright を再構築したのか?  
「人間が書く」から「AIが叩く」への転換点。

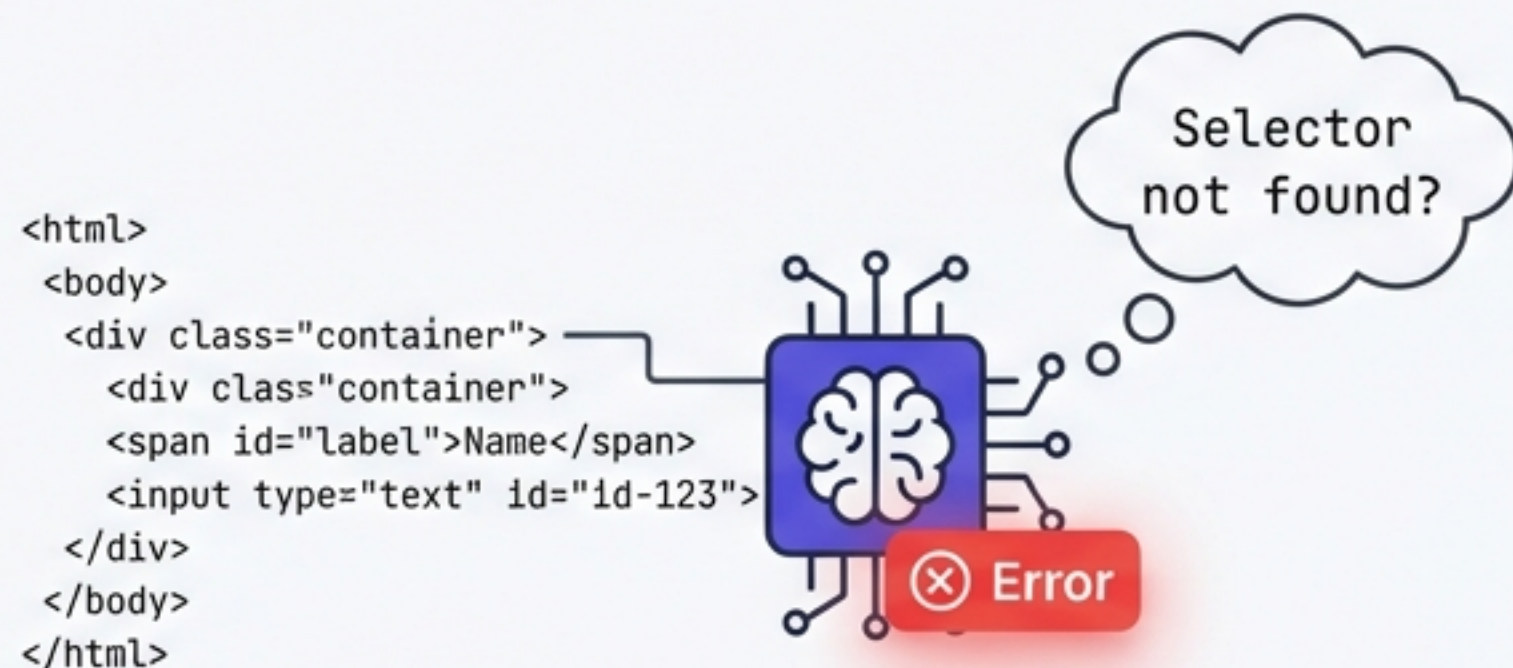
# 自動化のボトルネックは「人間」から「AIの翻訳コスト」へ

## Era 1: Human Manual Coding



従来の自動化は、人間がDOM構造を解析し、コードを書くことを前提としていました。

## Era 2: AI Automation



AIに従来のツールを使わせると、APIが複雑すぎ、かつセレクタの推論が不安定であるため、実行エラーが頻発します。

**結論：AIには、人間用のツールではなく、AI専用の「抽象化レイヤー」が必要です。**

# 解決策：Webページを「AIが読める形式」に変換する



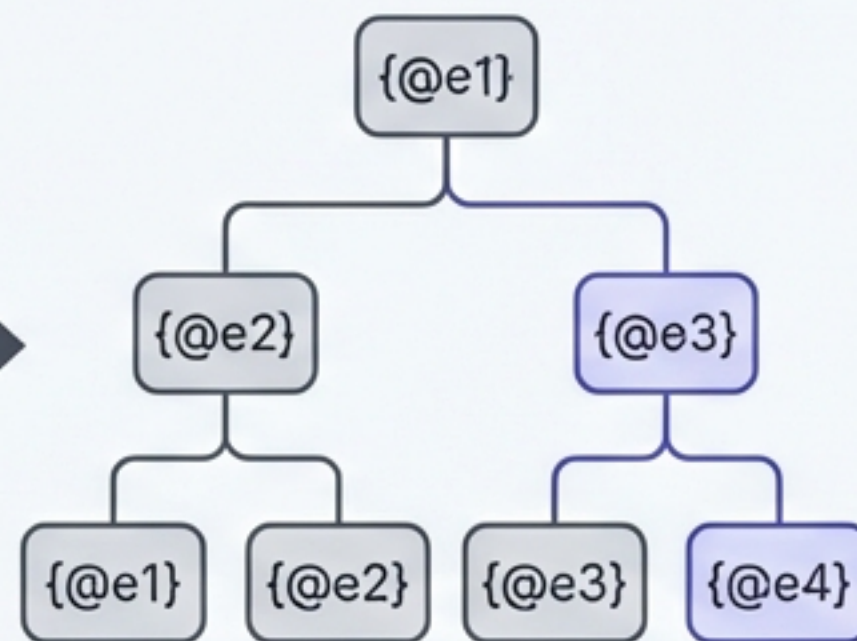
**Complex Web Page**

Raw HTML / DOM



**agent-browser**

Inter / JetBrains Mono



**Structured JSON for AI**

Inter



**AIエージェント専用  
CLI レイヤー  
(Playwright Wrapper)**

Carbon Gray Inter



**学習コストと  
実行エラーを最小化**

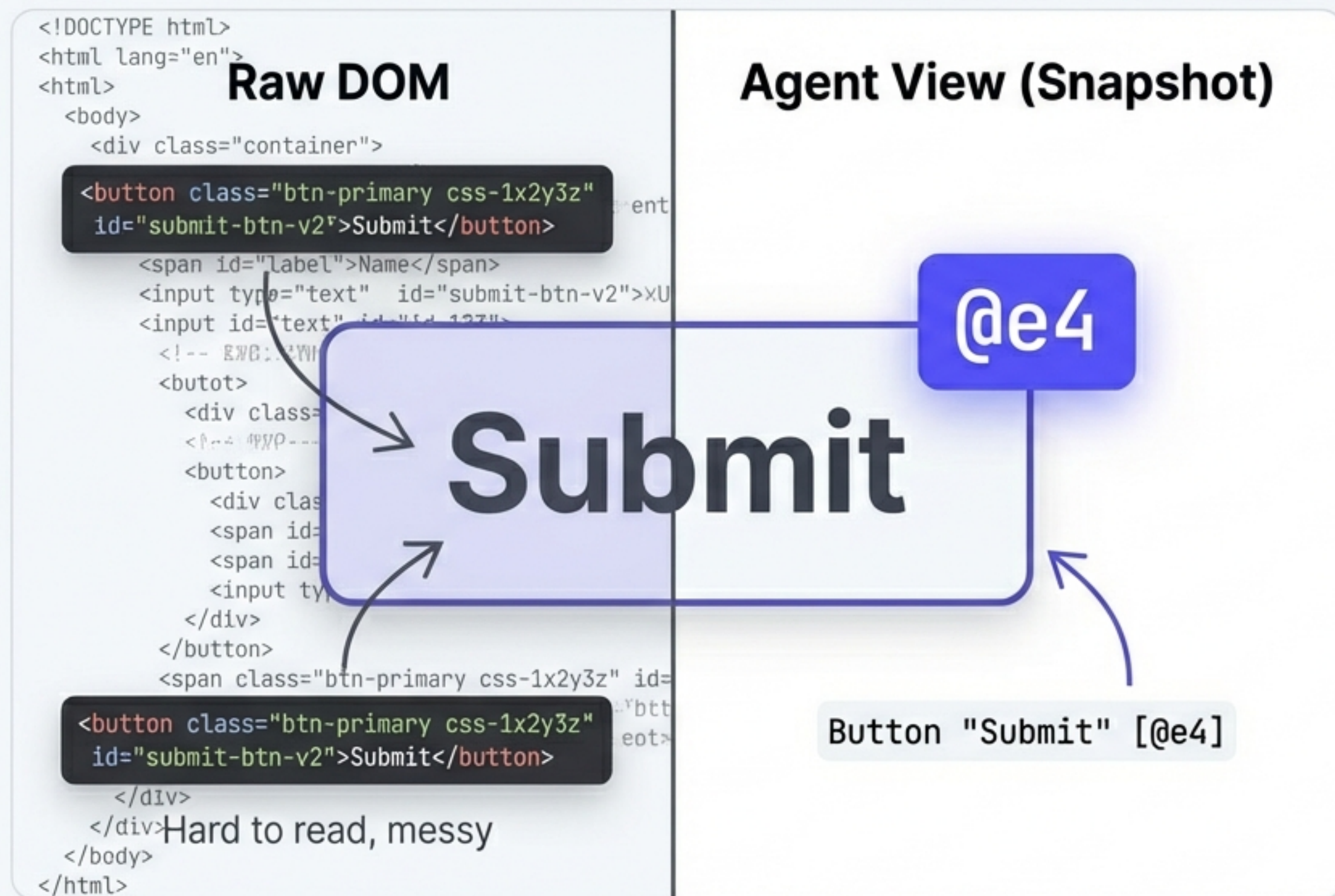
Carbon Gray Inter



**公開18日で  
100,000 DL突破 /  
GitHub Stars 11,670+**

Carbon Gray Inter

# 最大の発明：抽象化された「Refシステム」



**Snapshot:** ページ構造をスナップショット化し、一時的な ID (Ref) を付与します。

**Stability:** AIは `div.main...` ではなく `click @e4` と指示するだけで操作可能です。

**Benefit:** デザイン変更や動的クラス名の影響を受けず、AIが迷わずに要素を特定できます。

# 比較：Playwright vs agent-browser

## Playwright / Human Context

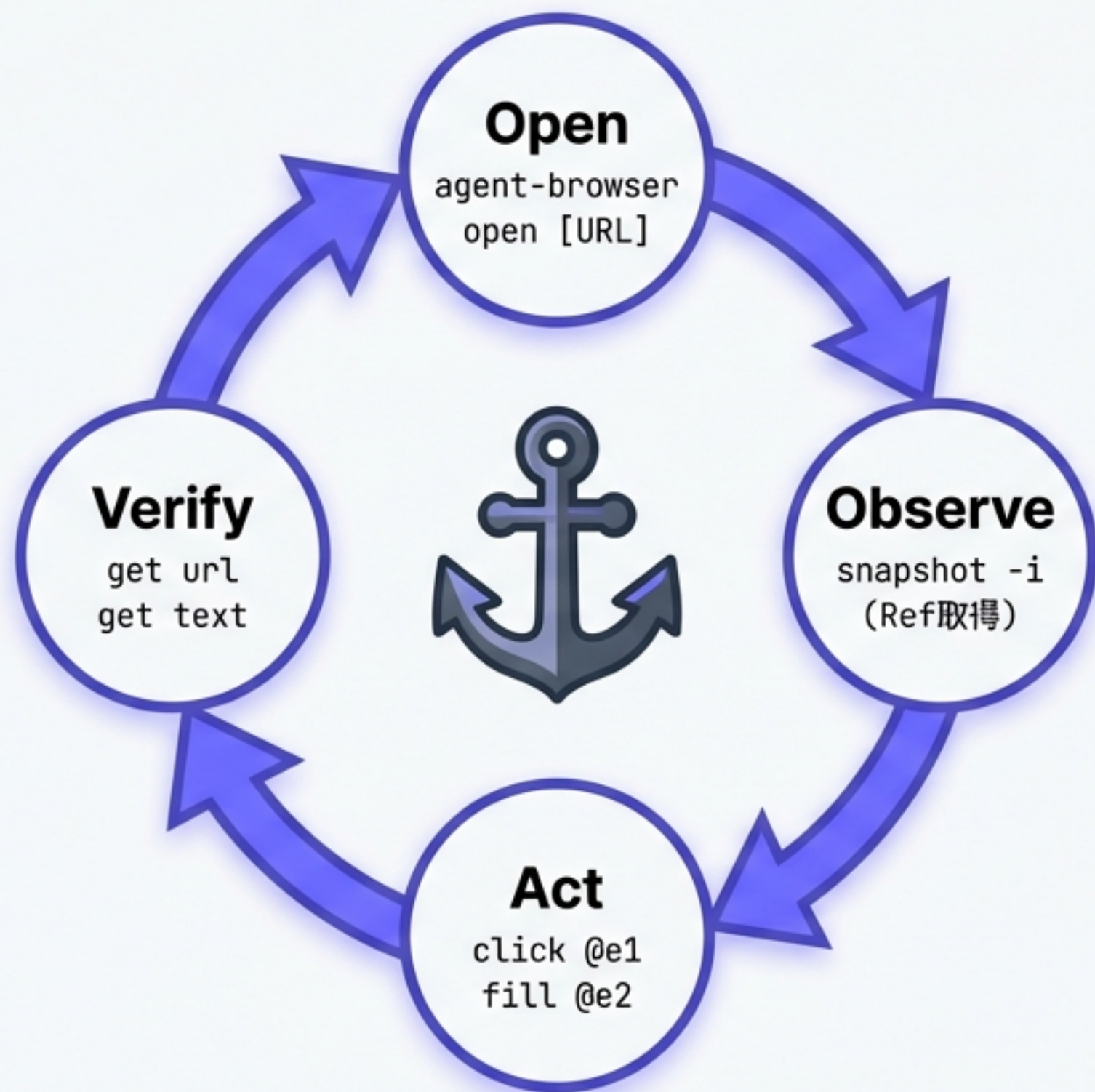
```
// 構造解析とセレクタ特定が必要
import { chromium } from 'playwright';
const page = await browser.newPage();
await page.goto('https://example.com');
await page.locator('input[name="email"]')
    .fill('test@ex.com');
await page.locator('button[type="submit"]')
    .click();
```

## agent-browser / AI Context

```
# Refを見るだけで操作可能
agent-browser open example.com
agent-browser snapshot -i
# -> Output: textbox "Email" [@e3], button
"Submit" [@e4]
agent-browser fill @e3 "test@ex.com"
agent-browser click @e4
```

コード量の削減だけでなく、「DOM構造への依存」を排除した点が本質的な違いです。

# スナップショット駆動のワークフロー

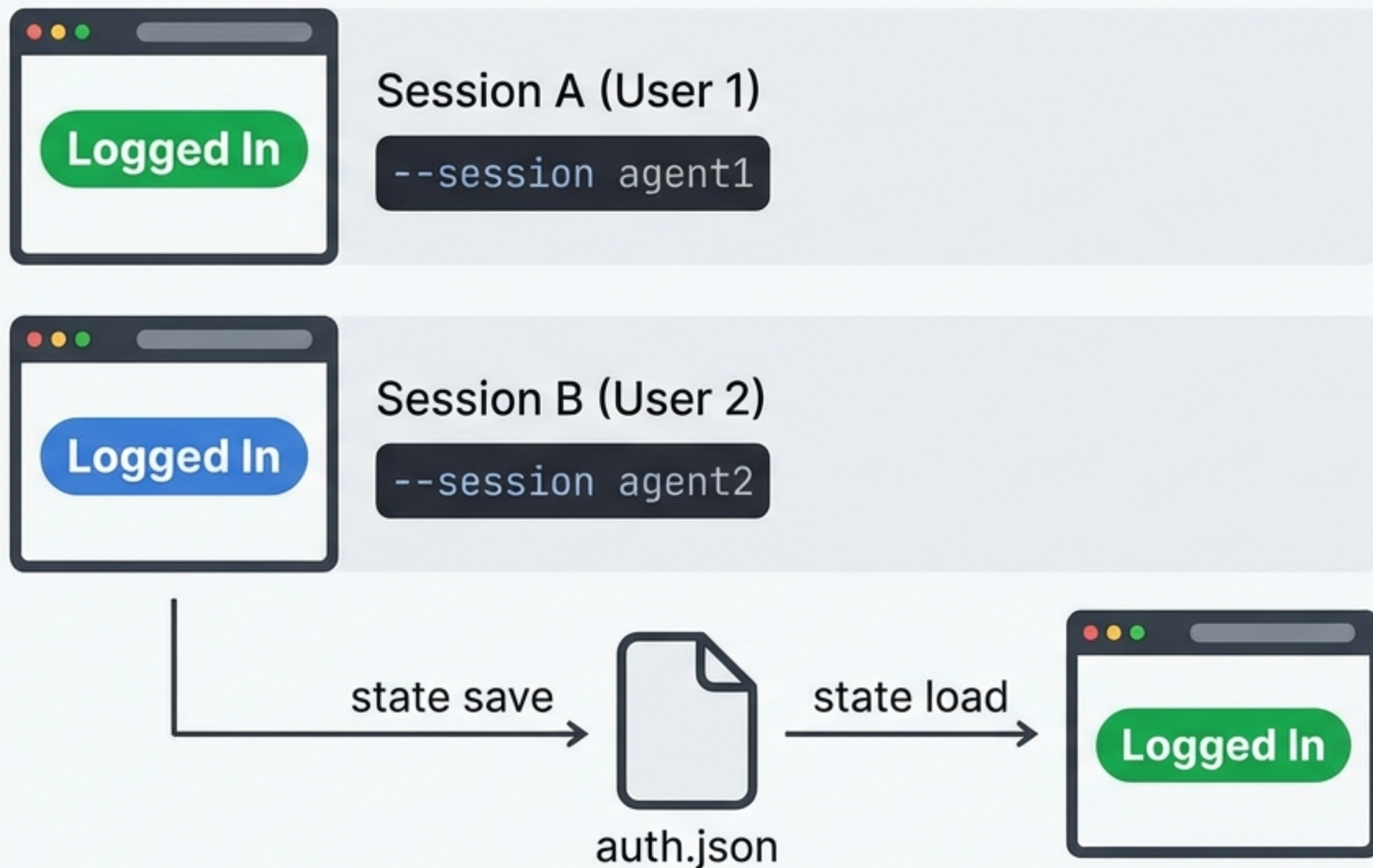


## 決定的 (Deterministic) な自動化

このループを回すことで、非同期処理やDOM変化に強い自動化を実現します。

AIは常に最新の状態 (Snapshot) に基づいて判断するため、ハルシネーションのリスクが低下します。

# 認証とセッション管理の革命



## 機能一覧

- **Session Isolation\***: フラグ一つで、CookieやLocalStorageが分離されたコンテキストを起動。
- **\*\*State Persistence\***: ログイン状態を永続化し、毎回のログイン処理をスキップ。テストを高速化。

# 人間とAIの協業「ストリーミング・デバッグ」



## ペアブラウジング

- **Problem:** 通常のヘッドレスブラウザは動作が見えず、AIがどこで詰まっているか判断しにくい。
- **Solution:** 環境変数を指定するだけで、WebSocket経由でブラウザ画面をリアルタイム配信。
- **Benefit:** AIの操作を人間が監視し、必要なら介入するハイブリッド運用が可能。

# アーキテクチャとパフォーマンス

## AI Agent / LLM

Claude, Cursor, Custom Agents

## Interface Layer

JSON Output / CLI Commands

## Rust CLI + Node.js Daemon

High Performance Logic

## Playwright / Chromium

Browser Engine

## 主要な仕様

- **Rust Implementation:** CLI部分はRustで記述され、高速な起動と実行を実現。
- **JSON Native:** `snapshot --json`でLLMに最適な構造化データを提供。
- **Compatibility:** あらゆるAIコーディングツールと即座に連携可能。

# ユースケース 1：E2Eテストの「脱・コード化」

Maintenance Heavy



Maintenance Heavy

**厳密なコードベースのテスト**

Lightweight Validation



Lightweight Validation

**AIによるスモークテスト**

- Target: 主要導線の動作確認（ログイン、フォーム送信など）。
- Approach: 複雑なセレクタ管理を廃止。
- Advantage: UI変更でセレクタが変わっても、AIが柔軟に対応するため、テストが「壊れにくい」。

# ユースケース 2：自律型AIエージェントへの組み込み

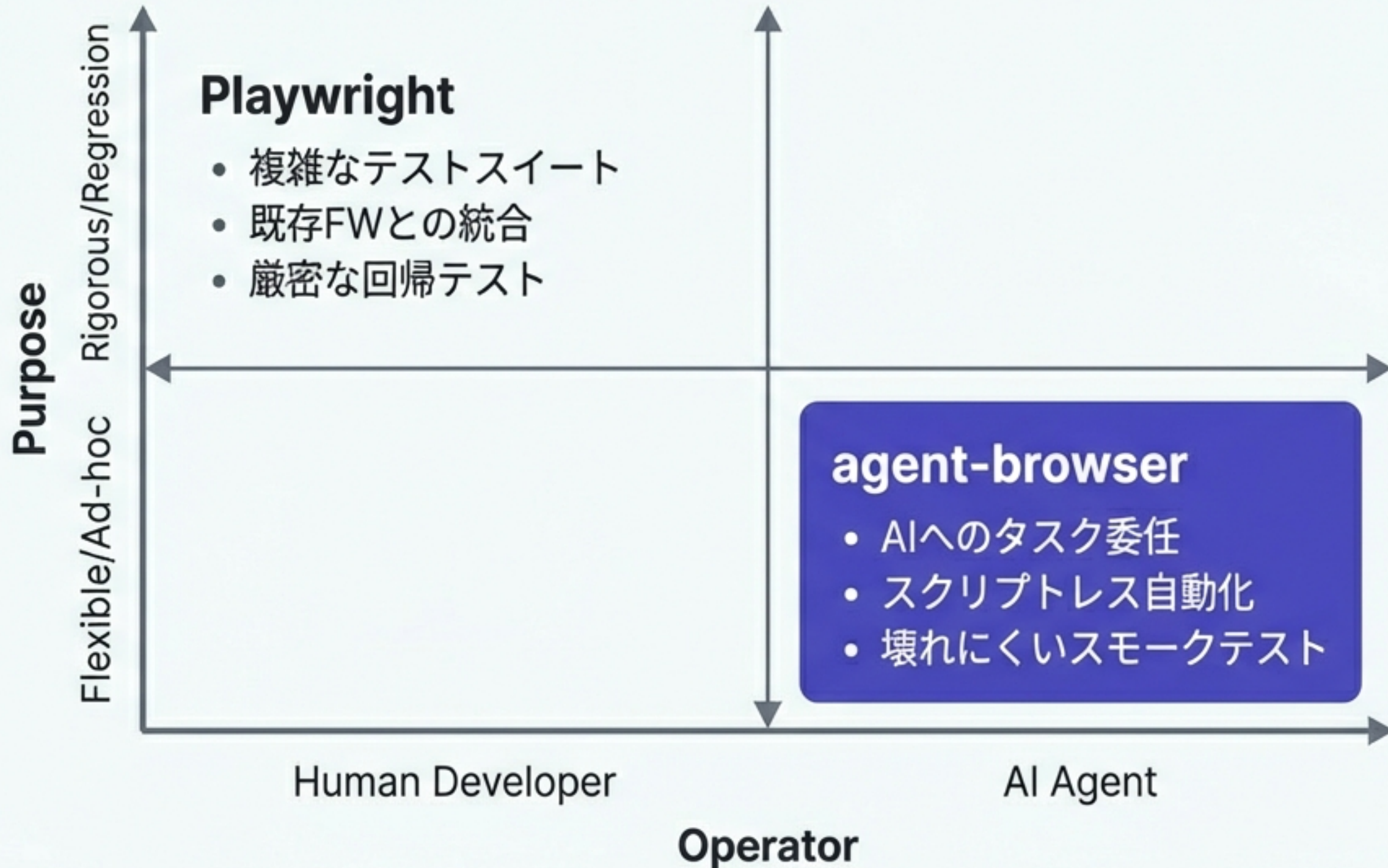
このECサイトの最新のiPhone価格を調査してCSVにして

承知しました。agent-browserを起動して調査します。

```
> agent-browser open amazon.co.jp...  
> agent-browser snapshot...  
> agent-browser get text @e15... |
```

- **Concept**
  - AIコーディングアシスタントに自然言語で指示を出し、ブラウザ操作を丸投げ。
- **Tasks**
  - スクレイピング、競合調査、定期巡回。
- **Why**
  - 手順を定義するのではなく、AIがその場でページを見て判断・実行。

# Playwright vs agent-browser : どちらを選ぶべきか？



# 今すぐ始める (Quick Start)

```
# 1. インストール  
npm install -g agent-browser  
  
# 2. 実行 (インタラクティブモード)  
agent-browser open https://example.com  
agent-browser snapshot -i  
  
# 3. AIに指示させる場合 (例: Claude Code)  
# "agent-browserを使ってログインフローを確認して"
```

設定ファイル不要。`npm`一発で、その場ですぐにブラウザ自動化を開始できます。

# ブラウザ自動化の未来： AIのための標準プロトコルへ

`agent-browser` は単なる便利ツールではありません。  
AIがWebを「見て、理解し、操作する」ための、新しい標準インターフェースです。

```
> npm install -g agent-browser
```

<https://agent-browser.dev>

[github.com/vercel-labs/agent-browser](https://github.com/vercel-labs/agent-browser)